

平成29年5月23日

**科研費採択件数、論文数はともに回復
—世界トップ100位入りに前進—**

広島大学は、文部科学省の「研究大学強化促進事業」(リサーチ・ユニバーシティ)22機関と「スーパーグローバル大学創成支援事業」タイプA(トップ型)13大学の双方に採択され、世界大学ランキングのトップ100入りに向けた取組を進めてきました。それぞれの事業の中間評価を今年度に控え、特にランキングで勘案される研究成果「外部資金(科研費など)」「論文数」はいずれも回復しており、目標に向けて歩みを進めています。

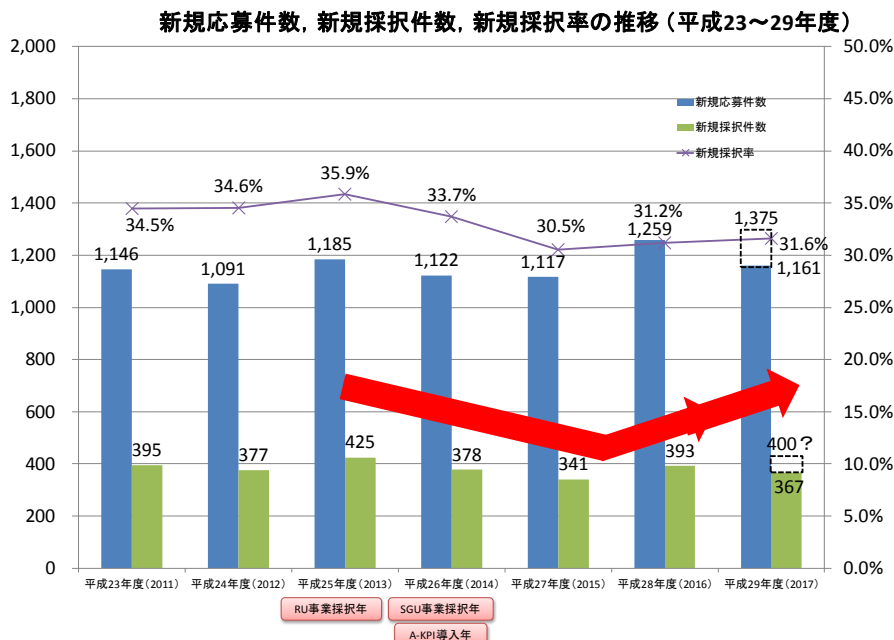
○科研費(※1)

今年度の科研費採択状況は、現時点で新規採択件数は367件と、同研究種目で比較すると、前年度に比べ42件の増となりました。新規採択数の増加は2年連続です。

挑戦的研究(開拓、萌芽)や特設分野研究などの研究種目を含む全体の状況が判明するのは7月中旬となりますが、全体の採択見込でも増加が見込まれます。

教員の全体的に応募数が増えたことが、結果として採択増につながったものと考えています。採択率自体も低下していませんでした。

採択された事業の更なる研究活動活性化のため、成果に結び付ける支援を継続して行うこととしております。



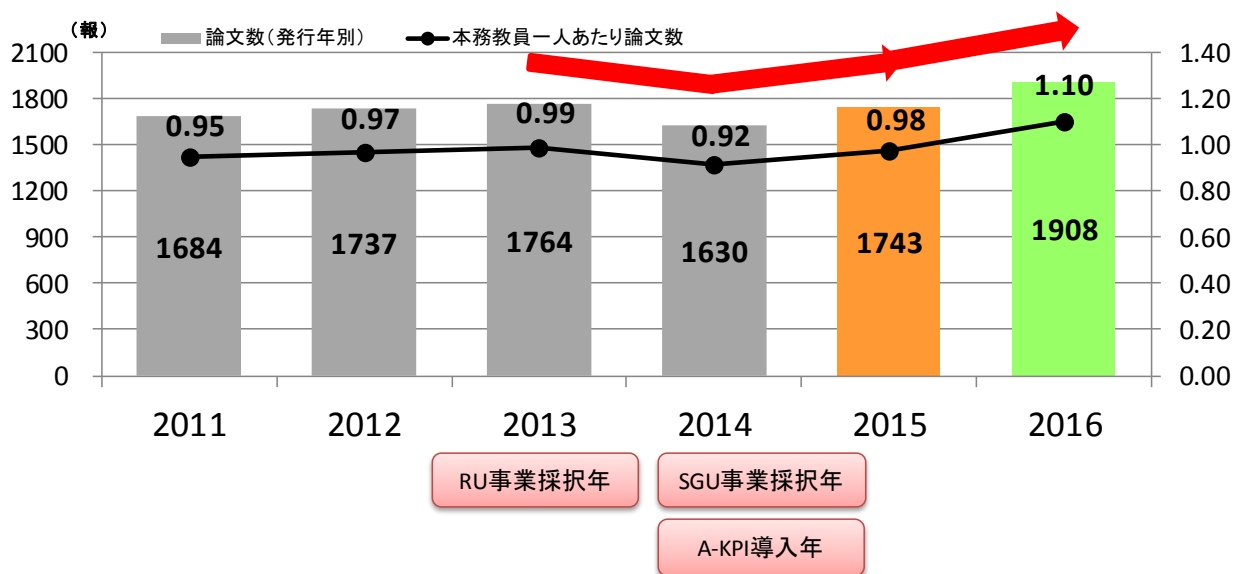
* 平成29年度 新規応募件数、新規採択件数には、挑戦的研究(開拓、萌芽)、新学術領域研究(計画研究)及び基盤研究(B)・(C)(特設分野研究)は含まれていません。

○ S C I 論文数

S C I 論文数（※2）は、研究成果、とりわけ国際的研究成果を示す指標としては最も重要な指標です。「スーパーグローバル大学創成支援事業」採択年の2014年度（平成26年度）から右肩上がりに増加しているところです。この増加の要因と考えられるものとして、明確な目標を立て、その目標達成のための道筋を示す「AKPI®（※3）」の導入もさることながら、構成員の努力に負うところが多いものと考えています。

● 大学全体(年実績)

・ Web of Science収録論文数(2017年4月10日現在)を左軸に、本務教員(各年5月1日現在)1人あたり論文数を右軸に示したグラフである。



※1 文科省の競争的資金の1つで最も規模が大きく、歴史もある個人向け研究資金。正式には「科学研究費助成事業」

※2 書誌データベース「SCI (Science Citation Index)」の掲載論文。SCIには3500冊を超える学際的なジャーナルの書誌情報が掲載されている。SCIデータベースから索引に載っている研究者が、どんなジャーナル、どんな分野で論文を発表し、その研究者の論文がどこで、何回くらい引用されているか追跡できる。

※3 AKPI®は、本学独自の目標達成型重要業績指標 AKPI® (Achievement-motivated Key Performance Indicator)。広島大学は、2023年度までに世界トップ100の大学となることおよび、研究と教育の両面において大学として最大の結果を出すため教員を適切に配置できるようになることを目指し、目標を達成する道筋を明確にするために設定・導入。(2014.7)

【お問い合わせ先】

広島大学社会産学連携室 研究企画室
 高度専門職(併)室長 小左古
 TEL:082-424-5860 FAX:082-424-4592